

み言に生きる者の祝福

ルカの福音書8:16-21

2011, 11, 20 HKJCF

I 概観

序)①種まきの譬え②ランプの譬え③イエス様の真の家族:み言を聴く→実践する

- | | |
|-------------------------|-------|
| 1、あかりの譬え | 16-17 |
| 2、聞き方への注意 | 18 |
| (並行記事 ルカ11:33-36、27-28) | |
| 3、み言を実践する人の祝福 | 21 |

II あかりの譬え

- 1、あかり:み言(信仰)←生活で適用
 - 2、器:食事、商売 燭台:高いところへ
 - 3、入る人:家族・客 4、隠れているもの:本心・価値観・人格←聖書
 - 5、照らす事と輝く事⇒ルカ11:33-36
- ①真正面からイエス様に②全身が輝く者に③ロール・モデルとして

III 聞き方への注意

- 1、全身で深く聴く事に要約
 - ①聴く方法:自分のこととして→赦し・愛
 - ②聴く方法:信じ、従うために→傷・解放
 - ③聴く内容:福音として聴く→恵み・統合
- 2、祝福の法則:生命の法則:加算→乗数
 - ①持って(用いて)いる人は:祝福は千代
 - ②持って(用いて)いない人は:3, 4代まで

IV み言を実践する人の祝福

- 1、肉の家族か霊の家族か←千代の祝福
- 2、霊の家族の機能(愛の家族とは?)
 - ①ありのままでOK(存在への無条件の愛)
 - ②コミュニケーション(本心の分かち合い)
 - ③み言(アガペー・信仰)の実践 ④ロール・モデル ⑤聖霊の働く価値観と雰囲気
- 3、み言は、個(孤)人的努力でなく、聖霊の働く愛の家族の交わりの中で実践

V 適用

- 1、み言を聞く
 - ①自分のこととして②深い心で③実践を求めて
- 2、イエス様を見つめる
 - ①真正面から②全身で③モデルとして
- 3、神の家族となる
 - ①赦し・傷の解放・恵み②交わり③聖霊
 あなたはどのステップに?